

高校入試が始まっています

現在の中学3年生から新たな入試制度となり、昨年度までの入試日程から2週間ほど早まっています。よって、本日（2月1日）現在、すでに進路先が決定している生徒もいます。そして、公立高校を受検していく生徒は、これからが入試本番となります。

1月は、私も面接練習に面接官として参加しました。どの生徒も緊張した面持ちで面接練習を行っていました。そして、同じくどの生徒からも「この学校へ入学し充実した高校生活を送りたい」という強い気持ちが伝わってきました。私もそうした生徒の気持ちに応えるべく、これまで多くの中学3年生と関わってきた経験をもとに面接指導に臨みました。

これから受験を迎える3年生は、皆、不安でいっぱいだと思います。普段そのように見えない仲間もきっと心の中では同じだと思います。自分だけが不安なわけではありません。みんな同じです。そう考えつつ、仲間とともに支え合いながら受験という壁を乗り越えて欲しいと思います。

3年生の皆さんの輝かしい今後を願っています。頑張ってください。

茶華道部によるお茶会が開かれました

1月14日（土）、本校和室にて茶華道部による「お茶会」が開かれました。茶華道部の生徒たちは、普段の部活動で外部指導者の方から学んできた作法やマナーを存分に生かしながら、お茶を点て、おもてなしの心を伝えることができました。



お茶会には、本校教員も招かれ、普段とは違った生徒の姿とともに、そのおもてなしの心をお茶とお菓子をいただきながら感じつつ、静かなひと時を過ごすことができました。

小中学校オンライン交流会(小6と中1)

1月20日（金）、本校1年生と猿渡小学校6年生との間でオンラインによる交流会を行いました。本校の参加者は、猿渡小学校出身者の中で希望を取り、20名が参加しました。参加者は、事前に中学校の様子を小学生に分かりやすく伝えるために、タブレットなどの機器を活用したり交流会の流れを考えたりするなど、交流会のほとんどを生徒自らが話し合い主体的に進行させることができました。こうした成長が、小学校6年生から中学校1年生の1年間の成果と言えるのではないのでしょうか。担当した1年生職員も生徒の成長に目を細め、頼もしさを感じたようです。来年度が楽しみです。



2年生『キャリアフェスティバル』開催

以前、キャリア教育の一環として行われていた「2年職場体験学習」が、令和に入り、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止もしくは、別の形で実施されてきました。今年度の本校は、昨年度に引き続き、中学生が事業所を訪れるのではなく、事業所の方による出前授業という別の形で実施しました。1月20日(金)の5・6限に様々な職種の12事業所から講師の方をお招きし、各事業所の紹介、仕事内容、仕事に対する心構えや仕事に対するやりがいなどをお話しいただくとともに、簡単な体験活動も行っていました。



【アパレル関係】



【カメラマン】



【弁護士】



【自動車関係】



【保育士】

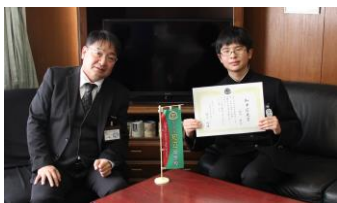
《生徒の感想》

- ・保育士は、ただ子どもの面倒を見るだけじゃなくて、自分の好きなことや得意なことを生かせるとても良い職業だということを知りました。
- ・救命士は人の命に関わる責任がある仕事だと改めて感じました。大変な仕事だけど人の命を救えた時によかったと思える仕事なので話を聞いてよかったですと思いました。
- ・看護師の仕事は常に新しいことを勉強しなければならない。その時にしっかりと勉強できるようにするために、今、勉強しているということがわかりました。
- ・美容師の方の話を聞いて、たくさん努力をすることは成功につながっているんだなと思いました。
- ・報道関係の方の話を聞いて、好きなことを仕事にするとやりがいを多く感じられるのだなということを知りました。

知中 広見賞



3人は、「そろばんマイスターズスクール」に所属し、名古屋市で行われた『そろばんあんざん中部カップ』団体で3年連続優勝に輝きました。また、全日本通信珠算競技愛知県大会個人の部では、優勝、2位、そして、3位と上位を3人が独占しました。



第22回毎日パソコン入力コンクール6月大会において、第Ⅱ類英単語小中学生の部に出場し、中学2年生の部で1位の成績を収め、全国大会に出場しました。全国大会では、4位となり、『毎パソ賞』の成績を収めました。ちなみに、全国大会への出場は、延べ5万人を超える参加者の中から84名だけであり、約0.2%という大変狭き門だそうです。

令和4年度の『図書ボランティア』の活動が先日終了しました。これまで5回の活動に、合わせて、50名程の保護者の方々に御参加いただき、図書館の装飾や本の管理等にお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。

